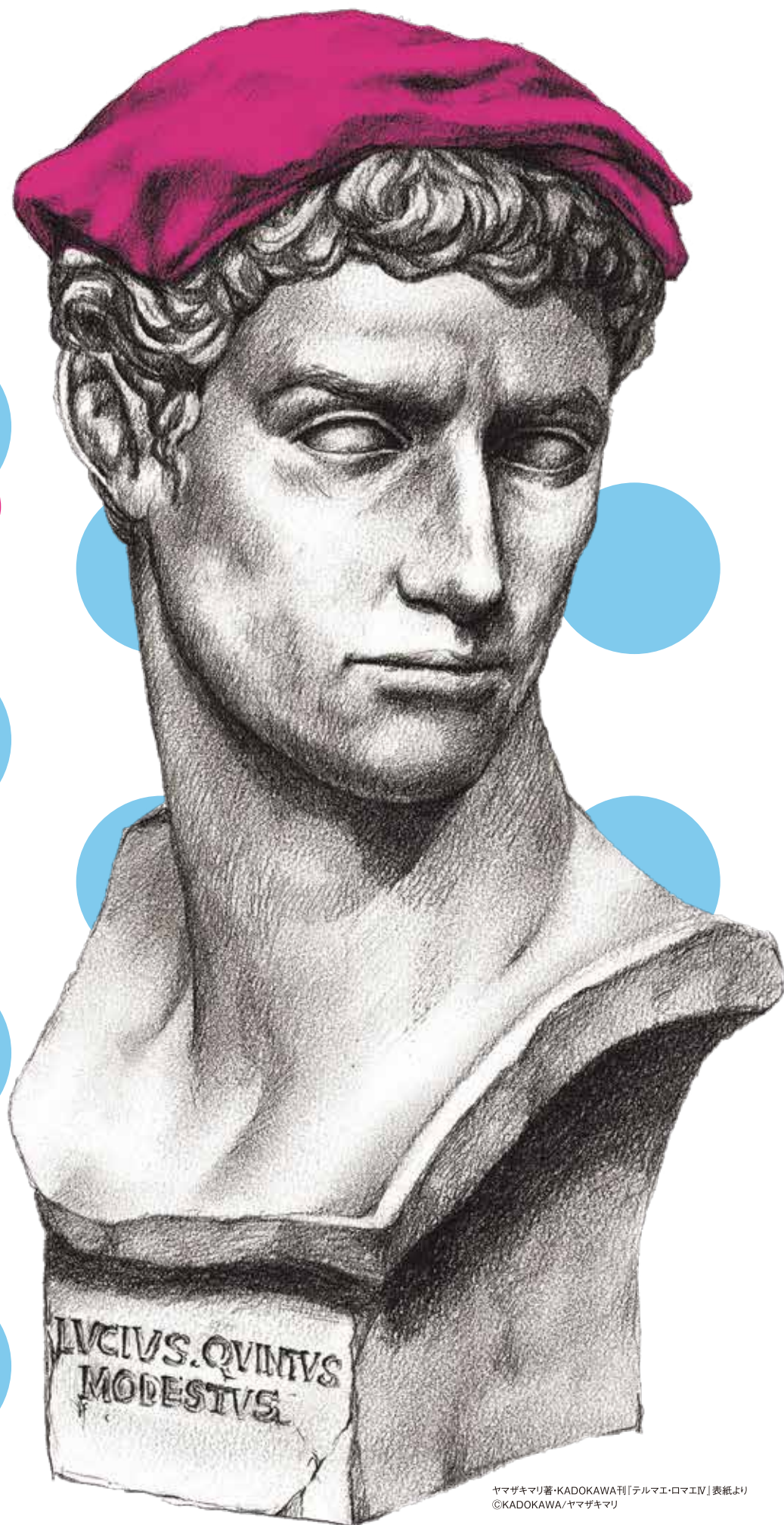
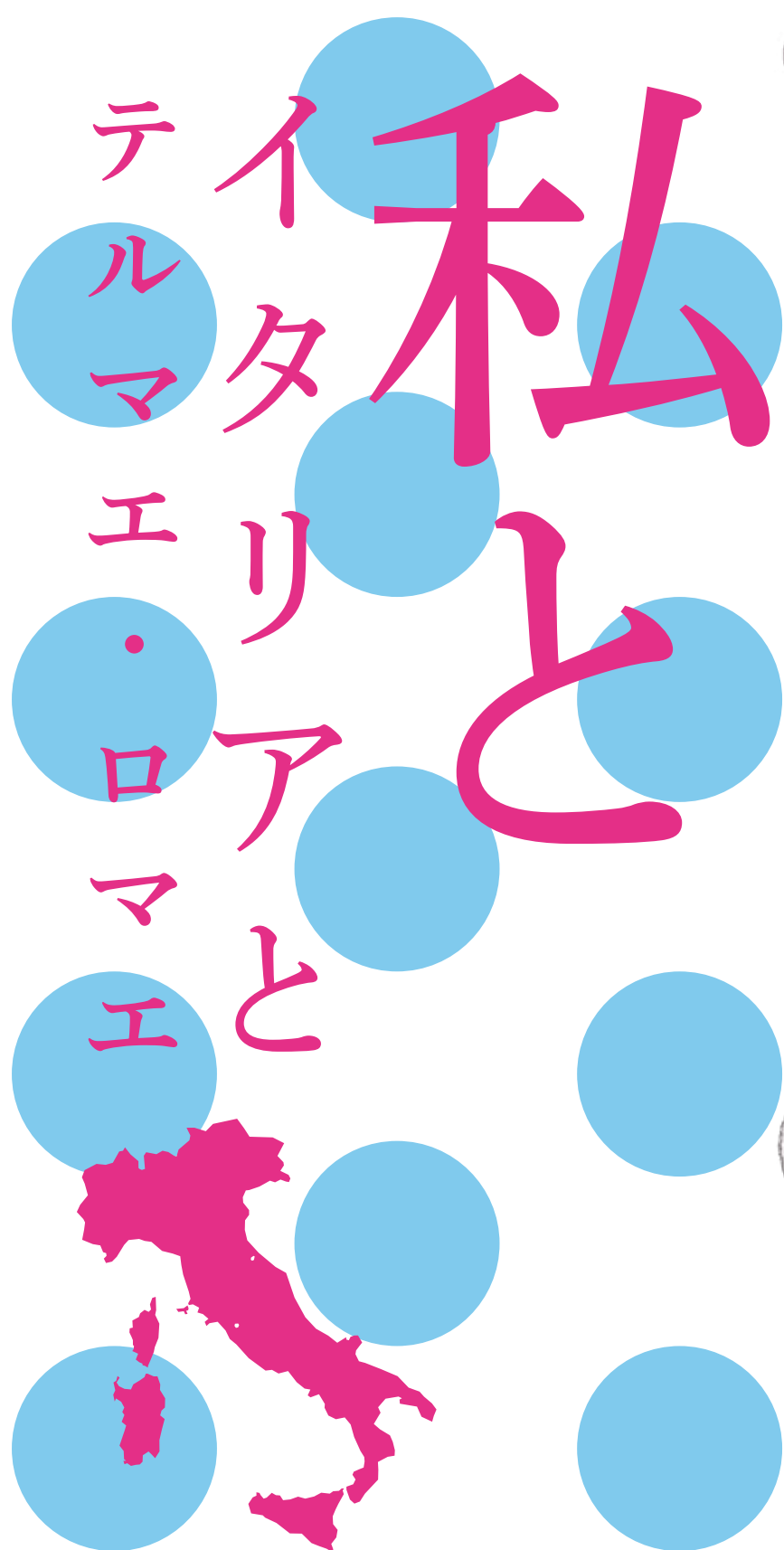


ヤマザキマリインタビュー



ヤマザキマリ著・KADOKAWA刊「テルマエ・ロマエII」表紙より
©KADOKAWA/ヤマザキマリ



ヤマザキマリインタビュー 私とイタリアと テルマエ・ロマエ

古代ローマ人が現代日本にタイムスリップし、日本の風呂文化に魅了されていく大ヒット漫画『テルマエ・ロマエ』の著者・ヤマザキマリさん(イタリア在住)。4月、三重県生涯学習センターの新年度のスタートを彩る「三重のまなび講演会2017」で、独自の切り口で私たちの知らないイタリアの魅力についてお話しくださいます。講演を前に、作品を生み出す背景となったパワフルな半生や、現在の思いについて伺いました。

大ヒット作『テルマエ・ロマエ』を振り返って

——大ヒット作『テルマエ・ロマエ』は、古代ローマと現代の日本の「風呂文化」がテーマでした。どうしてお風呂をテーマに漫画を描かれたのですか？

17歳でイタリアでの暮らしを始めてから、なかなか浴槽のある家に暮らせなかったために、お風呂に入りたいという思いが募り続けました。暮らしてきた場所はイタリアを始め、中東やポルトガルなど、古代ローマ遺跡の多い場所だったこともあり、遺跡を訪ねるとどこもかしこも公衆浴場の跡地があるのが羨ましかったり悔しかったり。お風呂に入りたい思いと、遺跡を見る度に感じていた古代ローマ人のお風呂のある生活という共通点が、自分の中で合わさり、化学変化のような現象を起こして思い浮かんだのが『テルマエ・ロマエ』でした。

——『テルマエ・ロマエ』の大ヒットを振り返って、ヤマザキさんにとってこの作品はどのような存在になりましたか？

古代ローマ世界に対して抱き続けて来た志向と、お風呂への思いを成就させたという達成感が何よりも大きかったです。沢山の人が自分の作品を読んでくれて、古代ローマやお風呂に新たな関心を持つきっかけになれた喜びはありますが、それに伴って様々なトラブルが生じたり、人間関係も変わってしまったりして、^{もたら}齎されたのは実は困惑の方が大きかったです。あまり良い思いはしなかった、というのが正直な気持ちです。

14歳で海外へ一人旅

——東京でお生まれになり、北海道で少女時代を過ごされたとのことですが、どのようなお子さんでしたか？

変わり者の家に育った変わり者でした。父親が早く亡くなったので、音楽家の母は女手一つで2人の

子どもを育てたわけですが、教育には必要以上に頓着せず、子どもたちは信頼されて、ほとんど放任だったので好き勝手にやりました。小学生のころは自転車で20キロ離れた湖まで行って帰って来たこともあります。行くなと言われる場所にはなぜ行ってはいけないのか自分で確かめたくて、じっとしていらなくなる性質の子どもでした。図書館に通って本ばかり読んでいましたが、冒険も大好きで、いずれはアフリカで動物の絵描きとして生きてゆきたいと思っていました。また虫が大好きでしたが、それは大人になった今も同じです。ひとりで長距離を移動したりするのが平気な子どもだったので、初めての一人旅は14歳で1か月フランスとドイツを巡りました。

——そして、10代のうちにイタリアへ。そこからどういう経緯で漫画家になられたのでしょうか。

イタリアへ行ったのも私の意図ではなく、母と14歳の旅で知り合ったイタリア人のお爺さんの合図の策です。仕方なく行った、というのが正しいかもしれません。その後、油絵と美術史を勉強しましたが仕事も見つからないしお金も稼げず、27歳で未婚で子どもを産んだ時に、もしかしたら漫画家になれば食べられるかもしれないと思い立って、初めて漫画を描きました。



シチリアのまぐろ漁師と

——イタリアをはじめ、キューバ、ポルトガル、シリア、アメリカ等、海外で生活されて来たヤマザキさんですが、その間、どのように日本を見てこられましたか？

日本というか、自分がどこに属する人間なのか、あまり^{こだわ}拘らなくなっていました。日本国籍ではあっても、日本に帰れば外国人のような気持ちになり、海外では日本人である自分を感じる。それは今

も同じですが、日本も私にとっては祖国というよりも、自分がかかわってきた沢山の国のひとつ、という俯瞰した目線で見続けてきましたし、今もそうです。

——漫画家の本業以外でも、ライブ活動、舞台の脚本執筆、テレビ出演等、多方面でご活躍ですが、今、最も力を入れて取り組んでいらっしゃることは何ですか？

やはり漫画だと思います。様々な感性や技能を駆使できるので。あと、今はなるべくネットを見ないことに力を入れています。その分もっと沢山本が読みたいので。



シチリア・セジェスタにて

ヤマザキマリさんの大ヒット漫画『テルマエ・ロマエ』



KADOKAWA [テルマエ・ロマエ] ヤマザキマリ



KADOKAWA [テルマエ・ロマエ] ヤマザキマリ



KADOKAWA [テルマエ・ロマエ] ヤマザキマリ



KADOKAWA [テルマエ・ロマエ] ヤマザキマリ



KADOKAWA [テルマエ・ロマエ] ヤマザキマリ



KADOKAWA [テルマエ・ロマエ] ヤマザキマリ

イタリアで人間として学べたと 感じられた事を伝えたい

——今回の講演タイトルは「私とイタリアとテルマエ・ロマエ」。ヤマザキさんがお伝えになりたいイタリアの魅力はなんですか？

イタリアは長い歴史の中であらゆる方面での多元性を身につけて来た国です。文化、政治、ありとあらゆるものが、1つの形態には収まらないというフレキシブルな捉え方が成熟している国なので、ここに暮らして人間として学べたと感じられた事をお伝えしたいです。また、日本との相違点や相似点、全体傾向や長いものには巻かれず、独自の感性を孤立してでも主張し、それによって周りにも大きな影響力を及ぼす結果を生んだルネサンスという現象など、皆さんが大雑把に捉えているイタリアという国を、さらに詳しく細かく開いてご紹介したいとも思っています。



ヤマザキマリ プロフィール

漫画家・随筆家。1967年東京都生まれ。1984年に渡伊し、フィレンツェの国立アカデミア美術学院入学。1997年漫画家デビュー。イタリア人の比較文学研究者との結婚を機に、シリア、ポルトガル、アメリカを経て現在はイタリア在住。2010年古代ローマを舞台にした漫画『テルマエ・ロマエ』で第3回マンガ大賞受賞、第14回手塚治虫文化賞短編賞受賞。世界8か国語に翻訳される。著書に『モーレツ！イタリア家族』『プリニウス』（とり・みきと共著）、文筆作品では『国境のない生き方』『マスラオ礼賛』等多数。平成27年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。

三重は画期的な エネルギーチャージができる場所

——三重県について、どのようなイメージをお持ちですか？

昨年初めて三重県を訪れ、伊勢神宮や志摩の辺りを巡ってきました。生氣溢れる山側の植生や海岸の地形などありとあらゆる風土が素晴らし過ぎて、根本が野生児な私にとっては画期的なエネルギーチャージができる場所でした。居るだけで体調も良くなるような気もしましたし、今度はもっと時間を掛けて紀伊半島の南端の方までじっくり訪れたいと思っています。

——最後に、講演会に向けて、読者に一言お願いします。

古代ローマやルネサンスなど、私がイタリアで学んできた歴史は、人間という生き物の生き方や可能性を示唆してくれる大切な情報源です。

狭い世間の^{たが}縛られてばかりいないで、過去の事象や人物の軌跡を辿りつつ、世界や社会のあり方を、新しい観点で捉えていきましょう。

現在イタリア在住のヤマザキさん。JR山手線のような感覚で飛行機に乗り、約1か月おきに日本とイタリアを往復する超多忙な生活を送っていらっしゃいます。そんな合間をぬって、丁寧に質問にお答えくださいました。『テルマエ・ロマエ』の大ヒットを振り返って、「あまり良い思いをしなかった」と率直に語る正直で飾らないお人柄こそが、現在の成功、多岐に渡る活躍の所以なのかもしれません。膨大な文献、現地取材に基づく学術的、比較文化的見地からの考察でありながらも、クスッと笑えるエピソードで語られるヤマザキマリさんならではのイタリアのお話。4月22日(土)の講演会をお楽しみに！

4/22[土] 復

三重のまなび2017

ヤマザキマリ講演会「私とイタリアとテルマエ・ロマエ」

中ホール

14:00開講(13:00開場) 事前申込制・先着順 全席自由 500円 ※当日お支払いください。 三重県生涯学習センター 059-233-1151 ※未就学児入場不可

※申込状況により受付を終了している場合があります。何卒ご了承ください。

生涯学習センター 今年の学びどころ！

三重県生涯学習センターでは、ヤマザキマリさんの講演会を皮切りに1年間を通して、一人ひとりの生涯を通じた「学び」を支援するさまざまな取り組みを行っています。平成29年度の生涯学習センター展望を三重県生涯学習センター所長にお聞きしました。

りょうがん所長が断言！「子どもにもどろう」

ズバリ！2017年の生涯学習センターのゴリ押しは「子どもにもどろう」です。

2017年の生涯学習センターは、子どもの頃、さらさらとした新鮮なものへの憧れ！これは何だろう？どんなことも知りたいという想い。独りじゃいやだ、仲間と学びたい！そんな子どもの頃にもどって時間飛行を楽しむような企画をゴリゴリとだしていきます。

スポンジのようになんでも吸い取る豊かな子どもの頃のように、あなたも、わたしも「わお〜！」の世界。

もう一度、学びあえる喜びをともに、子ども心に戻って学びの旅に、さあ！出発進行〜！

好奇心を満足させるメニューてんこ盛り！

「日本人ってどこからきたんやろう？」

3万年前の航海を徹底的に再現し、実際に実験航海をすることでそのルーツを検証してみよう。そんな壮大なプロジェクトに挑戦している話を国立科学博物館からどかーんと(※1)。そして「海の底はどんなやろう？」なんていう疑問に…「海底のタイムカプセル

沈没船遺跡の謎に迫る！」と題して水中考古学の先生が語ってくれます(※2)。「沈没船といえば…妖怪がおるのでは？妖怪のことも知りたいなあ」お答えします！「妖怪の誕生『百鬼夜行絵巻』の謎を解く」で大学の先生に教えてもらえます(※3)。ますます好奇心いっぱい、文化って何？芸術って？さらに、子どもたちがわくわくする小学校向け体験授業「文化体験プログラム」も引き続き。

たくさん知りたい！見たい！〇〇たい！を満足させるメニューてんこ盛りなのです。

「そうだ！子どもに戻って純粋に学びを楽しもう！」これが2017年の押しなのです。

スタートは、「私とイタリアとテルマエ・ロマエ」でイタリアの学びの旅へご招待いたします。

さあ、学びの扉を開けてください！そこに、子どもの頃の自分を発見！間違いなしです。お会いできることを心から楽しみにしています。



三重県生涯学習センター所長 長島洋(りょうがん)

- ※1 平成29年9月23日(土)
日本人はどこから来たのか？
～3万年前の航海徹底再現プロジェクト～
講師：海部陽介(国立科学博物館 人類史研究グループ長)



- ※2 平成29年10月21日(土)
海底のタイムカプセル 沈没船遺跡の謎に迫る！
～水中考古学入門～
講師：木村淳(東海大学 海洋学部海洋文明学科講師)



宇検村倉木崎海底遺跡 写真 木村淳

- ※3 平成29年6月17日(土)
妖怪の誕生 —『百鬼夜行絵巻』の謎を解く
講師：西山克(関西学院大学 教授)



【吉光百鬼ノ図】 国際日本文化研究センター所蔵

4月のイベント情報 Event Information

1 [土]	津市民ギター 第27回定期演奏会	多目 ホール	15:00開演(14:30開場) 全席自由 500円(当日800円) ☎津市民ギター 059-237-3416
7 [金]	ワンコインコンサート vol.77 ミュージカル 笠松はる	大 ホール	11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円(チケットレス) ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
8 [土]	ザ・クロマニオンズ TOUR BIMBOROLL 2016-2017	中 ホール	18:30開演(18:00開場) 全席指定 5,000円 ☎サンデーフォークプロモーション 052-320-9100
9 [日]	津児童合唱団 第49回定期演奏会 創立50周年記念プレ演奏会	大 ホール	13:30開演(13:00開場) 全席自由500円 ☎津児童合唱団 059-225-8878(川合)
9 [日]	兵動・小籟のおしゃべり1本勝負 in 三重	中 ホール	19:00開演(18:30開場) 全席指定 3,000円(当日3,500円) ☎チケットよしもと予約問合せダイヤル 0570-550-100
9 [日]	S.H.O.吹奏楽団 第5回定期演奏会	小 ホール	14:00開演(13:30開場) 全席自由 500円(当日700円) ☎S.H.O.吹奏楽団 059-367-7319
15 [土]	馬場俊英 ツアー2017	小 ホール	17:30開演(17:00開場) 全席指定 5,700円 ☎サンデーフォークプロモーション 052-320-9100
15 [土]	平成29年「県民の日」記念事業 みんな元気に!～食べて、すくすく育つ三重～	多目 ホール	13:00開演(12:30開場) 予定 入場無料 ☎三重県健康福祉部健康福祉総務課 059-224-2238
16 [日]	野村敦子バレエ教室 第24回発表会	大 ホール	15:00開演(14:30開場) 予定 入場無料 ☎野村敦子バレエ教室 059-255-3495
16 [日]	第7回日本民謡舞踊連盟三重大会	中 ホール	10:00開演(9:30開場) 要整理券 ※整理券なしでも入場可 ☎日本民謡舞踊連盟 059-232-8686
22 [土]	三重のまなび2017 ヤマザキマリ講演会「私とイタリアとテルマエ・ロマエ」	中 ホール	14:00開演(13:00開場) 全席自由 500円 ※未就学児入場不可 ☎三重県生涯学習センター 059-233-1151
22 [土]	第19周年 ひぐらしハーモニカ教室合同発表会 ハーモニカに心をのせて	小 ホール	12:30開演(12:00開場) 入場無料 ☎ひぐらしハーモニカ教室 090-7030-7096(今井)
23 [日]	平成29年度みえ文化芸術祭 みえ音楽コンクール入賞者記念演奏会vol.18	大 ホール	14:00開演(13:30開場) 全席自由 1,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
23 [日]	民音文化講演会「地球のステージ」 伝えたいのは、いのち、人権、国際理解。	中 ホール	14:00開演(13:30開場) 入場無料 ※未就学児入場不可 ☎MIN-ON中部センター 052-951-5391
29 [土・祝]	津東高校吹奏楽部 第21回定期演奏会	大 ホール	15:00開演(14:30開場) 全席自由 500円 ☎津東高校 059-227-0166(平日のみ:堀内、古賀)
30 [日]	第39回才能教育スズキ・メソード 美和音楽教室コンサート	小 ホール	13:00開演(12:30開場) 予定 入場無料 ☎才能教育スズキ・メソード美和音楽教室 059-227-7052
30 [日]	第4回 あいピアノ教室発表会	多目 ホール	13:00開演(12:30開場) 予定 入場無料 ☎あいピアノ教室 059-233-2258(森川)

ギャラリーイベント情報

2 [日]	親睦ダンスパーティ	ギャラリー 2	13:00～16:00 参加費 1,000円 ☎サンデーダンスサークル 090-3425-0353(水谷)
5～9 [水]～[日]	第35回泉会日本画展	ギャラリー 1	9:30～17:00(最終日は9:30～16:00) 入場無料 ☎泉会 059-232-2680
5～9 [水]～[日]	第45回三重県彫刻会彫刻展	ギャラリー 2	9:30～16:30(最終日は9:30～16:00) 入場無料 ☎三重県彫刻会 0596-36-2676(事務局:浅野)

●学生向けサービス 25歳未満の学生に限り。 ●託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(0歳から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。 ●クラシック後半割 休憩後からのご入場で定額の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。) ●クラシック後半割 休憩後からのご入場で定額の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。) ●そうぶんバスツアー 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105

●最新のイベント情報はホームページをご覧ください。 三重県総合文化センター イベント

ワンコインコンサート 年間ラインナップ

「ランチタイム」に「1時間」「500円」で楽しむカジュアルコンサート

11:30開演(10:45開場) ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122 共催:レディオキューブFM三重
※満席となった場合はご入場いただけませんので、あらかじめご了承ください。

vol.77

4/7 [金]

魅惑のスペシャル

ステージ

ミュージカル

笠松はる



vol.78

5/11 [木]

十九歳にして

カーネギーホールに立つ

ピアノ

ダニエル・シュー



7/13 [木] vol.79 チェロ 新倉 瞳

若き秀英たちが語る音の会話

9/28 [木] vol.80 ジャズピアノ 細川千尋

モントルー・ジャズフェスで大絶賛

10/11 [水] vol.81 フルート 上野由恵

日本音コン1位の優美なる音色

11/22 [水] vol.82 古楽アンサンブル 赤津真良とアンサンブル・ファン・ヴァセナル

晩秋に贈るバロック・アンサンブル

12/7 [木] vol.83 トロンボーン 清水真弓

ドイツで大活躍する異色の天才

2018. 1/31 [水] vol.84 ハープ 景山梨乃

世界が注目するハープの申し子

2018. 2/23 [金] vol.85 チューバ 佐藤和彦

新日本フィルが誇る重低音職人

2018. 3/28 [水] vol.86 クラリネット 吉田 誠

世界を股に駆ける進化形



5/6 [土] 中ホール

「フレンテみえ」平成29年度ファンファーレ事業

海野つなみ×TBSドラマプロデューサー
トークセッション

逃げるは恥だが役に立つ ～さまざまな幸せのカたち～

13:00～14:30(12:15開場) 入場無料 定員:400名
事前申込制・先着順。電話・郵送・FAX・Eメール・ホームページ・窓口
【託児】0歳～小学3年生程度 子ども1人につき1,000円
☎三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130

昨年の大ヒットドラマ「逃げ恥」
原作者、海野つなみさんと
ドラマプロデューサーの夢の対談が実現!

生き方は一つじゃない! 幸せのカ
たちは一人ひとり違います。
昨年のドラマで社会現象を巻き
起こし、「夫婦＝共同経営責任
者」「愛情の搾取」などの斬新な
発想でも話題となった「逃げ恥」。
世の中の「これが普通」に縛られ
ずに自分らしく生きることを、作
品を通して考えます。



©海野つなみ・講談社

4/14 [金]～5/7 [日] エントランス・広場

春のそうぶんに行こうよ!
こいのぼりがいっぱい!!

観覧無料 ☎三重県総合文化センター総務部 059-233-1105

県内外の皆様から
提供いただいた
150匹を超えるこい
のぼりが、一斉に総
文の春の青空を彩
ります。期間中、総
文内をおさんぽしな
がらクイズに挑戦す
る「おさんぽマップ」
も配布します。

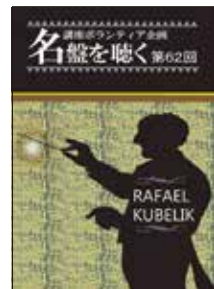


5/27 [土] 生涯学習センター2F 視聴覚室

第62回 シリーズ名盤を聴く
ラファエル・クーベリック特集

13:30～15:30(13:00開場)
入場無料 定員:143名
講師:梶吉宏(三重県文化会館 館長)
事前申込制・先着順
☎三重県生涯学習センター 059-233-1151

クラシックの名盤を聴きながら、三重県文化会館
梶館長の解説で学ぶ人気のシリーズです。第62回
は激動の時代に自らの音楽を貫き通したチェコの
名指揮者 ラファエル・クーベリックを特集します。



今の自分と向き合う

丸ごとの自分を大切にするには。

5/10・17・24・6/7・14 いずれも [水]

フレンテみえ2F セミナー室A ほか

平成29年度 女性のための自己尊重トレーニング

各回10:30～12:30(10:00開場) 受講無料 定員:24名
講師:杉本志津佳(フェミニストカウンセリング堺フェミニストカウンセラー)
対象:全5回参加できる県内在住・在勤の女性で、自己尊重トレーニングの受講が初めての方
自分を大切に思う気持ち、自己尊重感はあるあなたの中にいつもあります。
それが他者からの評価や自分自身へのダメ出しにじゃまされて、見えにく
くなっていませんか。このトレーニングで、あなたの中にある自己尊重
感を再発見しましょう。

伝える力を身につけるには。

6/10・17・24・7/8・15 いずれも [土]

フレンテみえ2F セミナー室A ほか

平成29年度 女性のための自己主張トレーニング

各回10:00～12:00(9:30開場) 受講無料 定員:24名
講師:具 ゆり(ウィメンズカウンセリング名古屋YWCA フェミニストカウンセラー)
対象:全5回参加できる県内在住・在勤の女性で、自己主張トレーニングの受講が初めての方
職場や家庭、周囲の人間関係の中で「言いたいことが言えない」と悩ん
でいませんか?自分の気持ちも相手の気持ちも大切にして、相手に伝
える力を身につけて育てるトレーニングです。

事前申込制・先着順。電話・郵送・FAX・Eメール・ホームページ・窓口
※自己主張トレーニングと自己尊重トレーニングの同時申し込みはできません。
【託児】1歳6ヶ月～小学3年生程度 子ども1人につき1回500円
☎三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130

「価値観というのは様々で、年齢、性別、住んでいる場所や環境によってそれぞれの意見があります。でも、ということは、みんなが思う正解というのは一つではないということです。「当たり前」をひとまず置いて新たな関係を作り上げてみて、それで自分たちが暮らしやすくなれば、試してみる価値はあると思うのです。「逃げるは恥だが役に立つ」という作品を通して、皆さんのそういう新しい考え方のお手伝いのできたらいいなあと思っています。」



「逃げるは恥だが役に立つ」とは

主人公の森山みくりは大学院卒だが内定ゼロ。派遣で働くが派遣切りに。見かねた父親のはからいで自身の会社員・津崎平匡の家事代行として働き始める。順調な毎日を過ごしていくが、みくりの実家の都合で辞めなくてはならないことに。そこで、現状を維持したいふたりが出した結論は、就職としての結婚(契約結婚)だった。様々な価値観、生き方の登場人物たちが織りなすドラマの結末は??コミックス全9巻発売中!!

©海野つなみ・講談社

©海野つなみ・講談社

5/6 [土] 大ホール

四月は君の嘘 クラシックコンサート2017

15:00開演(14:30開場) 全席指定 一般3,500円 学生(25歳以下)2,000円 ※未就学児入場不可 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

アニメに登場した名曲が名シーンとともによみがえる、ヴァイオリンとピアノで贈るクラシックコンサート。
【演奏予定曲】
サン＝サーンス:
序奏とロンド・カプリチオーソ
クライスラー: 愛の悲しみ
ショパン: バラード第1番 他



©新川直司・講談社

6/3 [土] 多目的ホール

三重のまなび2017 楽楽歌舞伎塾 ～歌舞伎の楽しみ方～

14:00～16:00(13:15開場) 全席自由 1,000円(※当日支払) 講師:葛西聖司(古典芸能解説者) 定員:200名 事前申込制・先着順 三重県生涯学習センター 059-233-1151

古典芸能解説者の葛西聖司さんが、三重県文化会館で9月に開催される松竹大歌舞伎の公演に合わせ、鑑賞のポイントなどをわかりやすく、楽しく解説します。



6/10 [土] 生涯学習センター2F 視聴覚室

6月名作映画会「グレン・ミラー物語」

13:30～15:25(13:00開場) 入場無料 定員:143名 事前申込制・先着順 ※申込開始:4/8(土) 三重県生涯学習センター 059-233-1151

ジャズミュージシャンとして活躍したグレン・ミラーの生涯を描いた映画を上映します。



監督:アンソニー・マン
出演:ジェームズ・スチュワート、ジュン・アリソン 他
(1953年/アメリカ・吹替/カラー/時間113分)

6/17 [土] 文化会館1F レセプションルーム

まなびいすとセミナー2017 妖怪の誕生ー『百鬼夜行絵巻』の謎を解く

13:30～15:30(12:45開場) 入場無料 講師:西山克(関西学院大学 教授) 定員:200名 事前申込制・先着順 三重県生涯学習センター 059-233-1151

室町時代に制作されたと言われる妖怪達が横行する『百鬼夜行絵巻』は、いつ、どのような理由で描かれたのかは、いまだに多くの謎に包まれています。どうやら妖怪や怪異は日本文化に深く根付いているようです。知られざる妖怪の世界について、当時の時代背景や絵巻の意味するものなどを読み解いていきましょう。



【百鬼夜行絵巻】国際日本文化研究センター所蔵

5月のイベント情報 Event Information

2 [火]	Makihara Noriyuki Concert Tour 2017 "Believer" 大ホール	18:30開演(18:00開場) 全席指定 7,560円 三重県サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	復
3 [水・祝]	特撰落語会 円楽・好楽・三平 三人会 中ホール	14:00開演(13:30開場) 全席指定 4,200円 関エィフル企画(株) 0120-241-052	復
6 [土]	四月は君の嘘 クラシックコンサート2017 主催 大ホール	15:00開演(14:30開場) 全席指定 一般 3,500円、学生(25歳以下)2,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	往復
6 [土]	「フレンテみえ」平成29年度ファンファレ事業 海野つなみ×TBSドラマプロデューサートークセッション 逃げるは恥だが役に立つ ～さまざまな幸せのカたち～ 主催 中ホール	13:00～14:30(12:15開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」 059-233-1130	
7 [日]	未来の子どもたちのために必要な持続可能な開発フォーラム 伊勢志摩サミットでも対話された目標を住民一人ひとりに 多目ホール	10:00開演(9:30開場) 当日参加費 1,000円～(自由料金制) 関特定非営利活動法人 世界SHIENこども学校のびすく 059-253-3130(松井)	
11 [木]	ワンコインコンサート vol.78 ピアノ ダニエル・シュエー 大ホール	11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円(チケットレス) 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	往復
12 [金]	サクソフォン・カルテット・ブランシュリサイタル2017 小ホール	19:00開演(18:30開場) 全席自由 一般2,500円(当日3,000円)、学生1,500円(当日2,000円) ※未就学児入場不可 三重県文化会館チケットカウンター 080-6954-6210(宮崎)	
13 [土]	みえ看護フェスタ2017 看護でつなぐ地域の暮らし 多目ホール	13:00～16:00 入場無料 三重県看護協会 三重県ナースセンター 059-222-0466(青木)	
14 [日]	第28回三重バッハ合唱団演奏会 大ホール	14:00開演(13:30開場) 全席自由 一般2,000円(当日2,500円)、学生1,000円(当日1,500円) 三重県バッハ合唱団 059-386-5301(玉崎)	
19 [金]	第336回例会 劇団俳優座公演「フル・サークル」 中ホール	18:30開演(18:00開場) 会員制 津演劇鑑賞会 059-228-9523	復
21 [日]	平成29年度みえ文化芸術祭 みえ県民文化祭 総合フェスティバル 主催 大 中 小 多目	11:00～16:00 予定 入場無料 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	
25 [木]	松山千春 コンサートツアー2017春 大ホール	18:30開演(18:00開場) 全席指定 8,100円 三重県サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	復
27 [土]	第40回全日本おかあさんコーラス三重県大会 三重県おかあさんコーラス連盟設立35周年記念大会 大ホール	10:00開演(9:30開場) 入場無料 三重県おかあさんコーラス連盟 059-229-2805	
28 [日]	第21回フレンドシップ・コンサート・イン・プラス 大ホール	13:30開演(13:00開場) 全席自由 500円(当日700円) 津地区吹奏楽研究会 059-227-5320(津商業高校内:宇佐見)	
30 [火]	平成29年度 雇用主会議(学卒求人説明会) 小ホール	13:30開演(13:00開場) 入場無料 津公共職業安定所 059-228-9161	

ギャラリーイベント情報

5/20~4/28 [土]~[日]	平成29年度みえ文化芸術祭 第68回 みえ県展 主催 大 中 小 多目	9:30～17:00(最終日は9:30～15:00) ※月曜休館 一般 200円、学生無料 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	
-------------------	-------------------------------------	---	--

学生向けサービス 25歳未満の学生に限り。 託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(0歳から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。 クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。)

往…開演35分前に津駅西口発の臨時バス運行 往…開演後に津駅西口行きの臨時バス運行 関…問い合わせ先 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105

主催…三重県総合文化センター主催事業 関…ワンコインコンサート 大 大ホール 中 中ホール 小 小ホール 多目 多目的ホール 1 第1ギャラリー 2 第2ギャラリー

最新のイベント情報はホームページをご覧ください。 三重県総合文化センター イベント 検索

5/20 [土]～6/4 [日] 第1・第2ギャラリー・大会議室

平成29年度みえ文化芸術祭 第68回みえ県展

9:30～17:00(最終日は9:30～15:00) ※期間中月曜休館 一般200円(5月21日(日)は入場無料) 学生無料 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122 公開審査日 4月20日(木) 10:30～



ギャラリートーク (作品鑑賞会)
5月21日(日)
10:00～12:00 工芸
13:00～15:00 書
5月27日(土)
10:00～12:00 写真
13:00～15:00 洋画
5月28日(日)
10:00～12:00 日本画
13:00～15:00 彫刻

6/3 [土] 県展ワークショップ 刻字・落款印を彫ろう 中会議室 10:00～16:00(制作時間1時間程度) 事前予約不要 参加費:各1,000円 講師:中川京童

担当者が語るみえ県展ヒストリー

「みえ県展」は今回で68回目を迎える伝統の公募美術展。始まりは戦後間もない昭和23年に「郷土に新しい時代の芸術を興さん」とする意気込みの元、県内の美術家有志が集まり、県議会議事堂を舞台に第1回(展覧会)が開催されました。以降、ほぼ毎年途切れる事なく開催され、会場は議事堂、博物館、美術館を経て平成6年より三重県総合文化センターで開催されています。

現在のみえ県展の特徴のひとつは審査が公開で行われる事。自らの作品が県内外の著名な審査員にどのように評価されるのか…公開審査の日は毎年多くの出品者や見学者で賑わっています。会期中前半では、来場者の投票による賞「あなたが選ぶ作品賞」を実施。また作品鑑賞会「ギャラリートーク」やワークショップも開催。見るだけでなく参加いただける展覧会です。日本画、洋画、彫刻、工芸、写真、書の6部門で約470点の力作が展示される「みえ県展」に是非お越しください。



三重県総合文化センター 施設利用のご案内



特別会議室(フレンテみえ3F)がさらに便利にリニューアル!

格調の高いお部屋で人気の特別会議室(男女共同参画センター「フレンテみえ」3F)がこれまでの「円卓形式」から「口の字形」に変わりました。レイアウト変更が可能になり、さらに便利!

ご利用料	午前(9時-12時)	午後(13時-17時)	夜間(18時-21時)	最大収容人数 30名
宮利料金	4,600円	5,650円	5,650円	※ご利用料・収容人数に変更はありません。
その他料金	2,300円	2,820円	2,820円	

施設見学・ご相談承ります!お気軽にお電話ください

三重県総合文化センター 施設利用サービスセンター 0120-319-489

6月のイベント情報 Event Information

3 [土]	三重のまなび2017 「楽楽歌舞伎塾～歌舞伎の楽しみ方～」講師:葛西聖司	主催 多目ホール	14:00～16:00(13:15開場) 全席自由 1,000円 問三重県生涯学習センター 059-233-1151
4 [日]	白子ウインドシンフォニカ 第46回定期演奏会	大ホール	14:00開演(13:30開場)予定 全席自由 一般1,000円、高校生以下500円 問白子ウインドシンフォニカ事務局 090-7959-5890(山口)
4 [日]	第51回伊勢津民謡会「民謡唄まつり」	中ホール	10:00開演(9:30開場) 入場無料 問伊勢津民謡会 059-234-2515(吉川)
9 [金]	第30回「せいかつ」実践交流会	多目ホール	10:00開演(9:30開場)予定 要参加資料代 1,100円 問(公社)三重県人権教育研究協議会 059-233-5530
10-11 [土]・[日]	プレサマーコンサート	中ホール	【10日】15:30開演(15:00開場) 【11日】13:30開演(13:00開場) 全席自由 300円(当日500円) ※当日券は販売状況により販売しない可能性があります 問三重県立白子高等学校吹奏楽部 059-386-0017(吹奏楽部顧問)
11 [日]	第57回三重県合唱祭	大ホール	10:00開演(9:30開場)予定 入場無料 問三重県合唱連盟 miechorus@yahoo.co.jp(メールのみ)
13 [火]	Hiromi Go Concert Tour 2017	大ホール	18:30開演(18:00開場)予定 全席指定 7,500円 問鶴岡興業(株) 052-221-1166
18 [日]	三重フィルハーモニー交響楽団 第46回定期演奏会 ベートーヴェンの《皇帝》とショスタコーヴィッチの《革命》を	大ホール	14:00開演(13:30開場) 指定席1,500円、自由席1,000円 ※未就学児入場不可 問三重フィルハーモニー交響楽団 059-230-2133(森本)
18 [日]	サムライ・ロック・オーケストラ2017三重公演 アメージングハズ伝	中ホール	開催時間未定 全席指定 入場料未定 問SRO運営事務局(株)サムライ・ロック・オーケストラ 03-5738-5438
18 [日]	小林豊子きもの学院「きつけ教室合同発表会」 きつけができる楽しさを皆さんにご覧いただきましょう!	多目ホール	13:30開演(13:00開場) 入場無料 問小林豊子きもの学院近畿講師会 0598-42-8139
23 [金]	角笛シルエット劇場 「ごんぎつね」「つのぶえのうた」「赤ずきん」	大ホール	10:30開演(10:00開場) 全席指定 団体1,200円(※前売のみ)、一般1,500円(※当日のみ) 問(有)劇団角笛 03-3994-7624
24 [土]	ふれあいコンサート2017	大ホール	13:00開演(12:30開場)予定 入場無料 ※要整理券 問自衛隊協力3団体 059-225-0531(今西)
25 [日]	第28回三重カラオケ大会2017	大ホール	11:00開演(10:30開場) 全席自由 500円(当日700円) 問三重カラオケ大会実行委員会 059-228-5398
25 [日]	市民手づくり講演会 秋山正子さんに在宅の底力をお聴きします 「暮らしの保健室」のことなど	多目ホール	14:00開演(13:30開場)予定 全席自由 一般800円(当日1,000円)、会員・学生400円(当日500円) 問みえ生と死を考える市民の会 0596-63-5226(遠藤)

ギャラリーイベント情報

5/20-4 [土]~[日]	平成29年度みえ文化芸術祭 第68回 みえ県展	主催 ギャラリー1・2階	9:30～17:00(最終日は9:30～15:00) 一般 200円、学生無料 問三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
9-11 [金]~[日]	建築家展 ～週末はASJのイベントに行こう～	ギャラリー2	10:00～17:00 入場無料 問(株)上村工建 0120-72-3159(前田)
11 [日]	親睦ダンスパーティ	ギャラリー1	13:00～16:00 参加費 1,000円 問サンデーダンスサークル 090-3425-0353(水谷)
20-25 [火]~[日]	第21回NPO法人三重県洋画協会展	ギャラリー1・2	9:00～17:00(最終日は9:00～16:00) 入場無料 問NPO法人三重県洋画協会 059-271-9062(事務局:田村)

●学生向けサービス 25歳未満の学生に限り。 ●託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(0歳から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。 ●クラシック後半割 休憩後からのご入場で定額の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。発売の場合は販売いたします。)
 往…開演35分前に津駅西口発の臨時バス運行 往…終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 問…問い合わせ先 ●そうぶんバスツアー 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105
 主催…三重県総合文化センター主催事業 ●ワンコインコンサート ●大ホール ●中ホール ●小ホール ●多目的ホール ●1 第1ギャラリー ●2 第2ギャラリー

最新のイベント情報はホームページをご覧ください。 三重県総合文化センター イベント

KYB カヤバ システム マシナリー株式会社

舞台機構
永年に亘って蓄積してきたハイテク総合技術で新しい劇場創りに貢献しています。

制震・免震装置
建物を地震から守り、また風等による不快な揺れを取り除き、快適な居住性を確保します。

吊物機構 静音型ウインチ 床機構 スパイラリフト ビル基礎免震 オイルダンパー 制震ブレース オイルダンパー

営業統轄部 本社 〒105-0012 東京都港区芝大門2-5-5 住友不動産芝大門ビル
 ホームページ <http://www.kyb-ksm.co.jp> TEL:03-5733-9443 FAX:03-5733-9506

国際警備保障株式会社

国際警備保障は、「やさしさ社会創造企業」をめざす総合セキュリティ企業です。

家族の笑顔と快適を守る。
Home Security Answering
ホームセキュリティ 安心ing

緊急通報システム コールス
オンラインネットワーク 異常発生
緊急通報 協働員・近隣者に 消防署・迅速機関に

① ② ③
 ① ② ③
 ① ② ③

国際警備保障株式会社 三重支店
 津市栄町2丁目18-2 きりん第7ビル2F
<http://www.kokusaikeibuho.co.jp> TEL:059-224-9000 代 FAX:059-224-0584

Orchestrating a brighter world

NEC

<http://jpn.nec.com/>

三重で生まれて、地元と歩む。岡三証券

岡三証券 津支店
津市中央5-20
☎059-226-1511
インターネットホームページ
<http://www.okasan.co.jp/>



三重県総合博物館(MieMu:みえむ)

津市一身田上津部田3060 TEL:059-228-2283 FAX:059-229-8310
開場時間:平日 9時～17時、土・日・祝日 9時～19時
(最終入場は、開場30分前まで)

企画展 きて・みて・さわって カモシカ☆パラダイス

期間:2017年4月15日(土)～6月25日(日)
 (月曜休館、祝日の場合は開館し、翌平日休館)
 観覧料:一般800(640)円、学生480(380)円
 子ども無料 ※高校生以下
 ※()内は20人以上の団体割引料金

主催:三重県総合博物館
 協力:菟野町、菟野町教育委員会、菟野町観光協会、御在所ロープウェイ株式会社、特定非営利活動法人 三重県自然環境保全センター
 後援:三重県博物館協会、歴史街道推進協議会

名前は聞いたことがあるけれど、一体どんな動物なの? 知っているようで知らない「カモシカ」をまるごと大公開! 平成29年は日中国交正常化45周年。日本にやってきたジャイアントパンダのカンカンとランランのお返しはカモシカだった。はく製、骨格、化石だけでなく人との関わりも興味深い。三重県の獣であり、日本を代表する生きもの「カモシカ」について、きて・みて・さわって! 新たな魅力を発見しましょう!



関連行事についてはホームページをご確認ください。
 ※「カモシカ」(ニホンカモシカ 学名 *Capricornis crispus* 国指定特別天然記念物)

三重県立美術館

津市大谷町11 TEL:059-227-2100 FAX:059-223-0570
開館時間:9時30分～17時(入館は、16時30分まで)

企画展開催 開館35周年記念 ベスト・オブ・コレクション -美術館の名品

期間:2017年4月22日(土)～6月18日(日)
 (月曜休館、祝日の場合は開館し、翌平日休館)
 会場:三重県立美術館
 料金:一般700(500)円、学生600(400)円
 高校生以下無料

美術館ではこれまで独自の方針にもとづき作品収集をすすめてきました。本展はコレクションのなかから美術史において価値の高い特色ある作品を選び、大規模に紹介するものです。



佐伯祐三(サンタヌ教会)1928年 油彩・キャンバス

三重県立図書館

津市一身田上津部田1234 TEL:059-233-1180 FAX:059-233-1190
開館時間:9時～19時
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、その直後の平日)
月末(土日祝日の場合は、その直前の平日)

県立図書館でボランティア活動してみませんか?

三重県立図書館では、ボランティアを募集しています。ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

- 募集対象
高校生以上の方で、県立図書館の活動に理解と関心のある方
- おもな活動内容
 - 1 図書整理や本の修理等の作業
 - 2 イベントや展示のサポート
 - 3 館内見学の案内サポート
 - 4 意見交換や交流のための定例会参加

ボランティアのお申込み方法など詳しくは県立図書館ホームページをご覧ください。



イベントでの地下書庫案内の様子



前田憲司

芸能史研究家
皇學館大学非常勤講師

芸能資料の収集等を通じ、落語を中心に大衆芸能の研究を続ける。また、三重県では地域文化に関連した企画編集者としても活躍。著書・著述やCD・DVDの監修など多数。文化庁芸術祭執行委員、三重県史執筆員。鈴鹿市在住。

Japanese traditional culture vol.8 Kenji Maeda

最終回 発信機と受信機

Classic music vol.4 Mai Takano

華麗なる一族【前編】
——おんな大公テレジアは
ハイドンがお好き!

高野麻衣

コラムニスト
音楽ジャーナリスト

上智大学文学部卒業(西洋文化史)。ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭に出会い、音楽業界へ。編集者を経て現職。おもなフィールドはクラシック音楽と美術、マンガ等の文化史。著書に『マンガと音楽の甘い関係』(太田出版)など。



芸能についてお話をさせていただくとき、発信機と受信機のたとえ話にすることがあります。「芸能者」が発信機で、私たち「観客」が受信機です。そして、いい状態で受発信ができる環境、つまり「会場」も大切だとお話しします。この3つは無限の組合せができます。なので、芸能は一期一会の感動を生むのでしょう。

たとえば同じ映画でも、映画館で大勢の人と一緒に見ると、ひとりで部屋で見るとの違い、自身の時と家庭を持ってから見たときの共感する場面の違いを感じたことはありませんか。映画には変わりはないはずですが、見る環境の違いはもちろん、受信機が成長することで変わるのでしょ。

日本の古典芸能や伝統芸能と呼ばれるものは、何百年、場合によっては千年以上の歴史を持つものがあります。雅楽や能狂言など、長きにわたって練り上げられてきた様式を受け継ぎながらも、今も輝きを保ち多くの人に愛されているのは世界的にも稀な例です。

私が伝統芸能に興味を持ったのは、子どもの頃にただ面白いと思って見ていた漫才がきっかけでした。ボケとツッコミは、万歳の才蔵と太夫につながることを知りました。寄席で漫才と一緒に演じられている落語を聞くと、歌舞伎や文楽のパロディがあり、お囃子には長唄が使われていて、歌舞伎を見ると能楽へ、もっともっと知りたいと……。漫才をスタートに能楽まで、まるでわらしべ長者のように広がりました。

「敷居が高い」とか「何を言っているのかわからない」とか、日本語で演じられる日本の芸能を日本人が理解できないのは残念なことです。

発信機は性能を高めようと様々な工夫をされています。受信機も性能アップすることを積極的に行うことが必要なかもしれません。そのためには、まずは接してみることから始めてみませんか。



800年の歴史を経て「万歳」は「漫才」に、「太夫と才蔵」は「ツッコミとボケ」に。(中田ダイマル・ラケット)



「漫才」のはじまりは太夫(左)と才蔵(右)が演じた祝福芸の「万歳」から。

「音楽の都」といえばウィーン。2017年、現地は「マリア・テレジア生誕300年」で盛り上がっている。言わずと知れたマリー・アントワネットの母公だ。今回は、ウィーンを拠点にハンガリーやチェコにまたがる大帝を長く統治し、クラシック音楽を育ててきた最大の貢献者ハプスブルク家と音楽家たちの関係性に迫ってみよう。

ハプスブルク家がオーストリア統治をスタートしたのは13世紀末、初代皇帝ルドルフ1世の時代だ。時はルネサンス。街には遍歴楽人(シュピールロイテ)が溢れ、人びとに音楽を広めた。ちなみに日本は鎌倉時代。ここから20世紀まで、いわば「ハプスブルク時代」が続く。だから、どんなに強大な帝国だったかがわかる。

一族の音楽愛を爆発させたのが、6代目のマクシミリアン1世。自身も音楽の才能に秀で、ハインリヒ・イザークやジョスカン・デ・プレといった古楽好きにはたまらない面子をウィーンに呼び寄せた。1498年には皇帝の命により、合唱隊を含む本格的な宮廷楽団を組織。合唱隊では16人の変声期前の少年たちが、美しいハーモニーを生み出した。これがあの、ウィーン少年合唱団のはじまりだと言われている。

音楽を愛した父と娘

16代目カール6世。この人はなんとと言っても、ヴィヴァルディの庇護者として有名だ。ヴェネツィアで教鞭をとっていた彼をウィーンに呼び寄せ、騎士の位まで贈った(その後ヴィヴァルディがウィーンで客死したことも有名)。

カール6世の娘もまた、心から音楽を愛した。彼女とその妹マリア・アンナは舞台上でバレエを踊り、皇帝である父が作曲したアリアを父の伴奏で歌った。激しい恋に落ち結婚したときには、大作曲家フックスの「テ・デウム」で婚礼を挙げた。しかし、父の急逝により、わずか23歳で17代目に即位。継承戦争や7年戦争を闘い、義務教育や予防接種を奨励し、のちに国母と呼ばれた——そう、その娘こそがマリア・テレジアである。

国家財政を立て直すためバロック的ゴージャスを否定したテレジアだったが、ハイドンのオペラだけは別格だった。ハイドンが仕えるエステルハーゼ公の離宮にも訪れ、「小さなアイゼンシュタットには、大都市ウィーンよりすぐれたオペラがある」という賛辞まで残している。【つづく】



大公女時代のマリア・テレジア

「カルレク!」初の前後編! 後編は次号vol.118(6月発行)で!

三重県文化会館の今年の伝統芸能は!



9/22 [金] 中ホール

松竹大歌舞伎

中村橋之助改め八代目中村芝翫名披露

昼の部、夜の部
出演者 中村橋之助改め八代目中村芝翫、中村梅玉ほか
演目「狸々」「襲名披露口上」「熊谷陣屋」
チケット情報は、P.8「チケット発売日情報」にて

2018年 3/21 [水・祝]

中ホール 人形浄瑠璃 文楽

演目 昼の部「桂川連理棚」夜の部「曾根崎心中」
チケットは12月頃発売予定



写真:青木信二

Face to Face 三重県信用金庫協会

- フイんきん 津信用金庫
- 北伊勢上野信用金庫
- 三重信用金庫
- 桑名信用金庫
- 紀北信用金庫

総合環境管理 コンサルタント活動

TEMCO Total Environment Management Consultant



株式会社 ダイケンビルサービス

名古屋支店三重営業所 〒514-0006 三重県津市広明町112番地5(第三いけだビル) TEL(059)224-9590 FAX(059)224-9485

新しい事業へ そして未来へ

セントレア(中部国際空港)へ、空と海を結ぶ玄関、津なぎさ街の開発。同じ輸送の未来を見つめた新しい事業に挑戦しています。



株式会社 日研ハイウエー
本社 津市戸町4857-13 TEL059(254)5900

おいしさ直便利! 全国発送を承ります



Meat Shop Asahiya
ISO9001:2008 認証取得
名産松阪肉 朝日屋
〒514-0031 三重県津市北丸之内20 TEL(代)059-226-2983 FAX059-225-2983
営業時間 AM9:00~PM6:00 ※水曜定休
http://www.asahiya.net/

三重から世界へ



「最先端技術」と「匠の技」の融合

- 工作機械の製造
- 切削工具の製造
- 工作機械のオーバーホールとレトロフィット

株式会社光機械製作所 〒514-0112 津市一身田中野8-1 TEL059-227-5511 Fax059-227-5514 http://www.hikarikikai.co.jp

DIVERSITY MANAGEMENT SELECTION 2013 100
2007年 経済産業省より「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業300社」を受賞
2014年 経済産業省より「ダイバーシティ経営企業100選」を受賞
2014年 アジア太平洋経済協力会議より「APEC女性活躍推進企業50選」に選定
2016年 経済産業省より「はばたく中小企業・小規模事業者300社」を受賞

ZTVでCM 始めませんか?

- 放送エリアも選べる
 - ① リピート放送で繰り返しPR!
 - ② リーズナブル
 - ③ 地元密着で視聴者の反応が速い!
- ZTVでは三重県だけでなく、滋賀県・和歌山県にもPRが可能です。

お問い合わせ CM担当まで ☎ 0120-222-505 株式会社 ZTV

BEST 10

アートショップ Mikke で いーもん、みつけ!!

Mikkeの 2016年 いーもんランキング

三重県総合文化センター内のお店、アートショップ Mikke は、すべてのお客様が「いいもの」を「みつけ」られる、親しみやすく愛されるお店を目指しています。

営業時間 ■ 10:00～19:00
電話 ■ 059-236-3391
休日 ■ センターの休館日に準じます



音楽モチーフ雑貨や食品、三重の伝統工芸品など、3,000点以上の商品の中から、2016年のMikke売上BEST10をランキングスタイルでご紹介いたします。他にも、季節のグッズ販売や自主事業に関連したフェアなども随時開催しています。そうぶんを訪れた際はぜひアートショップMikkeにも是非お越しください!



Shinzi Katoh Design 雑貨ソックス 432円
つながって1つのデザインになったり、ストーリー性があったりと、左右でデザインの違うキュートなソックスです。豊富なデザインも魅力!!



吹奏楽部ストラップ 540円
吹奏楽の楽器をかたどったストラップ。楽器の細部までリアルに再現されています。かわいいミニサイズなのでどこにでもつけられます。



ツバメサブレ(プレーン) 390円
大地のおやつシリーズからは、国産の材料にこだわった和サブレ「ツバメサブレ」がランクイン。さくっほろっとした食感の優しいおやつです。

おしくもベスト3ならず!
4~10位はこちら!

- 4 大地のおやつシリーズ 3じのビスケット 390円
- 5 音楽お守り 410円
- 6 ペーパークリップ 108円
- 7 一筆箋 270円
- 8 大地のおやつシリーズ おいも泥棒(紫いも) 420円
- 9 えんぴつ 54円
- 10 大地のおやつシリーズ おいも泥棒(さつまいも) 420円



やっぱり音楽グッズは強かった!!
お菓子と音楽グッズが多数ランクインする中で、ソックスの健闘が光りました!



集計期間: 2016年1月1日～12月31日 アートショップMikke調べ

音楽モチーフ雑貨や食品だけじゃない! Mikkeおすすめの商品をご紹介します。

三重県文化会館セレクト! 演劇公演DVD、戯曲集など

三重県文化会館がおすすめる劇団の公演DVDや戯曲集、書籍なども取り揃えています。取扱劇団数は15以上! ご自宅で感動的な公演をお楽しみいただけます。



三重のいいもの! 伝統工芸品とアーティスト雑貨

伊賀くみひも・伊賀焼・伊勢型紙・伊勢木綿などの三重県の伝統工芸品や三重県在住のアーティスト雑貨など、「三重のいいもの」ならMikkeへ! 普段使いできるものをお求めやすい価格でご提供しています。



世界でここだけの限定品! そうぶんオリジナルグッズ!

老舗あられ店「野田米菓」とのコラボ商品「そうぶんあられ」や、カメラの原型の「カメラ・オブスクラ」など、Mikkeでしか手に入らない商品も多数。



価格はすべて税込。2017年3月現在の価格です。

チケット発売日情報

7/16 [日]～17 [月・祝] 第七劇場ツアー2017「人形の家」 小ホール 7月16日 [日] 14:00、18:00 17日 [月・祝] 14:00 全席自由 2,500円(当日3,000円)、25歳以下1,000円、高校生以下500円 一般発売 4/8 [土]～	8/4 [金] 三義UFJニコス Presents 松任谷由実コンサートツアー「宇宙図書館」 大ホール 18:30開演 全席指定 8,640円 シアターメイツ優先予約 5/13 [土] 一般発売 5/27 [土]～
8/5 [土] キエフ・クラシック・バレエ チャイコフスキー 夢の3大バレエ (0歳～3歳) 大ホール 14:30開演 全席指定 一般3,800円、子ども2,000円(4歳～中学生) シアターメイツ優先予約 4/27 [木]～ 一般発売 4/30 [日]～	8/19 [土] 子どものためのシェイクスピア「リア王」 中ホール 17:00開演 料金未定 シアターメイツ優先予約 5/25 [木]～ 一般発売 5/28 [日]～
9/5 [火] プラスト!ミュージック・オブ・ディズニー 大ホール 19:00開演 全席指定 S席11,500円、A席9,500円、B席8,000円 シアターメイツ優先予約 3/23 [木]～ 一般発売 4/29 [土・祝]～	9/22 [金] 松竹大歌舞伎 中村橋之助改め八代目中村芝翫襲名披露 中ホール 昼の部、夜の部(時間未定) 全席指定 S席7,000円、A席6,000円 シアターメイツ優先予約 6/8 [木]～ 一般発売 6/11 [日]～
9/24 [日] ミュンヘン・パッサ管弦楽団 大ホール 14:00開演 全席指定 S席6,500円、A席5,000円 シアターメイツ優先予約 6/1 [木]～ 一般発売 6/4 [日]～	9/30 [土] 黒田卓也とニューヨークで出会った仲間たち with ツカモトシスターズ 中ホール 18:30開演 全席指定 S席4,000円、A席3,000円 シアターメイツ優先予約 6/22 [木]～ 一般発売 6/25 [日]～

●学生向けサービス 25歳未満の学生に限り。●クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。)
●託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(0歳から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。●そうぶんバスツアー 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105

警備 清掃 設備 サービス

ISO9001-ISO14001 認証取得
プライバシーマーク 認証取得

企業の安全と快適な環境作りに奉仕する

近畿ビルサービス株式会社

三重営業所 〒514-0035 三重県津市西丸之内24番14号
電話(059)269-7000 FAX(059)269-7001
http://www.kinkibiru.co.jp

本社・営業所 富田、大阪、堺、河内長野、狭山、和泉、和歌山、橋本、奈良

にきび、肌あれに
ヨクニエキス配合

アップル風味 スッキリ 元氣肌

セララBBドリンクライト

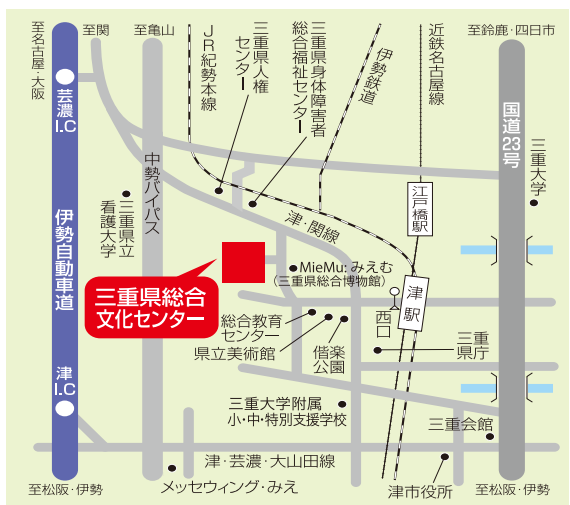
中外医薬 http://www.chugai-iyaku.co.jp

MNEWS 読者アンケートご協力ありがとうございました!
集計期間: 2016年12月19日～2017年1月31日

読者の年代: 10代, 20代, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代以上

MNEWSを読むのは? 初めて, 時々

興味をもった記事ベスト3
1 イベント情報
2 ワンコインコンサート情報
3 カルレク!〜気軽に楽しむ文化のレクチャー



- 交通のご案内 近鉄・JR線、伊勢鉄道「津駅」より徒歩約25分
 鉄道 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車
 バス 三重交通路線バス「津駅西口」から約5分
 タクシー 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅西口」から約5分
 自家用車 伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分
 ※名古屋から約1時間、大阪から約1時間40分
 ※無料駐車場(約1,400台)があります。催しが多く開催される日は大変混み合いますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。
- 開館時間のご案内 9:00～19:00(貸館等で使用する場合を除く)
 ※チケットカウンター、アートショップMikke(みつけ)、レストランRIZ CAFEは10:00～19:00、カフェコーナーは8:50～18:30、カフェレストランCotti(こっちな)は9:00～17:00

- 休館日のご案内
 毎週月曜日(その日が祝日の場合は、その翌日以降の最初の平日)
 12月29日～1月3日、県立図書館のみ末日及び特別整理期間も休館
 県立図書館 TEL059-233-1180 http://www.library.pref.mie.lg.jp/
- 県立図書館休館日カレンダー(■は休館日)

4月							5月							6月								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
						1		1	2	3	4	5	6						1	2	3	
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10		
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17		
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24		
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31												
														25	26	27	28	29	30			

MNEWS Vol.117号 発行/平成29年3月(季刊)
 発行元/(公財)三重県文化振興事業団
 やむを得ない事情により出演者等の事業内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
 ●WEBサイト http://www.center-mie.or.jp/ はこちらからご覧いただけます。

エムニュースは次の場所で入手可能です。三重県総合文化センター館内、三重県庁・市町役場・市町図書館、三重県内公共文化施設、びあスポ・チケット発売所、三重県内道の駅、三重県内病院・歯科医院、三重県総合文化センター周辺のお店、ショッピングセンターなど。また、三重県文化会館シアターメイツ会員には無料で送付しております。詳しくはシアターメイツ事務局まで(059-233-1116) 上記以外にも、多数の企業・団体・公共施設の皆様に配布のご協力をいただいております。

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
 ☎059-233-1105 FAX059-233-1106

三重県総合文化センターは、文化会館・生涯学習センター・男女共同参画センター「フレんてみえ」・県立図書館・放送大学三重学習センターから構成される複合文化施設です。